

健康ささやま21

計画書



篠山市

「ひとりひとりが生き活きと健康で暮らせるまち」をめざして

近年、我が国では少子高齢化の進展や生活習慣病による要援護者の増加、それらを支える次世代の負担の増大、高度情報化社会や環境問題など、社会を取り巻く諸情勢は大きく変化しています。

そうした中、「みんなが健康で明るく元気に生活できる社会」を実現することを目指し、平成12年に21世紀における国民健康づくり運動「健康日本21」がスタートいたしました。

また母子保健の分野においても「健康日本21」の一翼を担う取り組みとして、平成13年に「健やか親子21」を定めるとともに、平成14年には「健康増進法」が公布され、個人の健康づくりの支援や環境整備などを進めています。

合併して6年を迎えた篠山市におきましても、市の将来像を「住みたいまちささやま～人と自然の調和した田園文化都市」と位置づけ、篠山市総合計画の中の施策の大綱に「地域のつながりを大切にした健康で安心して暮らせるまちづくり」を掲げて、さまざまな機会を通じて市民の健康づくり事業に取り組んでいます。

このたび、健康づくりは篠山市民皆さんの一人ひとりに直接関わる課題とし、豊かな人生を実現するための行動指針、「健康ささやま21」計画を策定いたしました。

本計画は「篠山市総合計画」を基本に、ヘルスプロモーションの考えに基づいて、計画策定の段階から市民の代表のみなさんが、「市民の願い」や「市のめざす姿」について、協議・検討いただき、乳幼児期から高齢期までのライフスタイルごとの健康づくりの目標、取り組みを示すものです。

この計画が市民のみなさんの「ひとりひとりが生き活きと元気で暮らせるまち」の実現に向けての行動指針となりますよう、行政をはじめ関係各位と連携を図りながら取り組んでまいりますので、より一層のご支援とご協力をお願いします。

最後に、本計画の策定に当たり、ご尽力いただき貴重なご意見、ご提言をいただきました健康ささやま21策定委員会委員をはじめ、ワーキングメンバー、そしてアンケートにご協力いただきました皆さんに対し、深く感謝とお礼を申し上げます。

平成17年3月

篠山市長 瀬戸 亀 男



目 次

第1章 「健康ささやま21」とは

1. 計画策定の背景	2
2. 計画の基本的な考え方	3
3. 「健康ささやま21」の位置づけ	3
4. 計画の期間	4
5. 計画の推進体制	5
6. 計画の評価	6

第2章 篠山市の健康および生活習慣の状況と課題

1. 人口動態と課題	8
2. 健康状態と課題	11
3. 健康観と課題	13
4. 生活習慣の状況と課題	15

第3章 篠山市のめざす姿と健康づくりの目標・取り組み

1. 篠山市のめざす姿	32
2. 健康づくりの考え方	33
3. 健康づくりの目標・取り組み	34

第4章 それぞれの役割

1. 市民の役割	54
2. 地域の役割	54
3. 学校の役割・企業の役割	55
4. 医療機関などの役割	56
5. 行政の役割	57

参考資料

1. 身近な健康情報	60
2. お問い合わせ先施設一覧	69
3. 計画策定までの流れ	73
4. アンケート調査の概要	75
5. 策定委員会メンバー、ワーキングメンバー	76